

通学形態変更届(自宅外通学)

奨学生・予約採用候補者→学校
→自宅外センター

【記入例（進学前に提出する場合）】

※漏れなく正確に作成しましょう。記入漏れ、誤記入、整合性が確認できない場合等は不備返送します。
不備なく審査が完了するまでは自宅外月額を振り込むことはできません。
※進学前に提出される場合は採用候補者決定通知登録番号が記載されていることを必ず確認してください。
※本様式及び自宅外証明書類は進学予定の学校へ提出してください。
※本様式作成に当たっては『証明書類との照合例』及び自宅外通学要件確認チャートも併せて確認してください。

提出日	西暦 2023 年 3 月 10 日
生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日
学籍番号	
フリガナ	イクエイ ユウ
氏名 (自署)	育英 友

日本学生支援機構	大学 短期大学	奨学金	学部 課程	給付	学科(科) 研究科	1 年次
学校						
奨 学 生 番 号 (注1)		又は 採用候補者決定通知登録番号 (注1・注2)				
5 2 0		9 9 9 9 9 9 0 1 - 1 0 5 - 0 0 0 1 1				
		進学届入力日 (注1)				
		月 日				

(注1)奨学生番号が付番されている場合は、奨学生番号を記入してください。予約採用者で、奨学生番号付番前に提出する場合は、採用候補者決定通知登録番号及び進学届入力日を記入してください。

採用候補者決定通知登録番号を使用する場合、「進学届入力日」欄が未記入であれば返送となります。必ず進学届を入力後、入力日を記入してから提出してください。

(注2)4月より進学予定で、進学届入力前に提出する場合(3月中の学校が指定する締切まで)は、採用候補者決定通知登録番号を記入して下さい。その場合、「進学届入力日」欄は空欄で構いません。

※3月中の学校が指定する締切後に本届出を提出する場合は進学届を提出し、(注1)に記載のとおり記入してください。

本様式に記載された学校と進学届記載の学校が不一致の場合、本様式を再度作成し、進学先の学校を通じて改めて本様式及び自宅外証明書類の提出が必要となります。

■ 通学形態変更 自宅通学 → 自宅外通学

必ず記入してください。

自宅外通学要件 及び提出書類の確認	裏面「自宅外通学要件確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 (該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付) ⇒ □A □B □C □D ☑E □F □G	
自宅外への入居日	西暦 2023 年 3 月 25 日	入居 → 入居日(または採用決定月)から届出日(注3)まで3か月以内 → 入居日(または採用決定月)から届出日(注3)まで3か月経過後
契約期間	西暦 2023 年 3 月 25 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 24 日	
家賃・寮費発生年月日 (注5)	西暦 2023 年 3 月 25 日	いずれかに該当する場合☑を記入 □ フリーレントにより、左に記載の年月日から発生 □ 住所変更はないが左に記載の年月日から発生
自宅外住所	東京都目黒区駒場4-5-29 駒場マンション 3階 301号	
生計維持者①(現住所)	生計維持者①(続柄: 父) 氏 名: 育英 太郎 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13	進学届で入力される生計維持者を記入してください。
生計維持者②(現住所)	生計維持者②(続柄: 母) 氏 名: 育英 花子 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13	
主に通学している キャンパスの住所	〒162-8412 東京都新宿区西ヶ谷本村町 10-7 JASSO市ヶ谷	
自宅外要件	下記①~④に当てはまるかどうか☑を記入してください。 ①~④に当てはまらず特別な理由がある場合は、⑤その他の詳細欄に記入をしてください。	
⑤その他やむを得ない特別な事情を選択する場合	①実家から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上(目安) ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安) ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安) ④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間 当り1本以下(目安) ⑤その他やむを得ない特別な事情 [詳細:]	

記入がない場合、不備となります。
契約期間は賃貸借契約書等に記載の契約期間を記入してください。家賃・寮費発生年月日は基本的に契約期間開始日にあたりますが、フリーレント(家賃・寮費の発生しない)期間がある場合は正確な発生年月日を記入してください。

賃貸借契約書等に記載された住所を記入してください。

進学届で入力される生計維持者を記入してください。

記入がない場合、不備です。
進学後に変更があった場合は進学届で正しいキャンパス住所を入力してください。

いずれかに記入がない場合、不備です。

(注3)自宅外通学事務処理センターにおいて自宅外通学に係る証明書類の受付をした日となります。

(注4)自宅外通学への変更期日として認められるのは自宅外要件を満たし、かつ給付奨学金の支給始期年月以降となります。支給始期年月より前に遡ることはありません。

(注5)家賃・寮費の発生年月日は、主に通学しているキャンパスの住所が以下の住所に該当する場合は2023年4月1日を記入してください。

「主に通学しているキャンパスの住所」は以下の住所を記入してください。

☆人文社会科学部及び教育学部の学生・・・〒036-8560 青森県 弘前市 文京町1番地
☆理工学部及び農学生命科学部の学生・・・〒036-8561 青森県 弘前市 文京町3番地
☆医学部医学科の学生・・・〒036-8562 青森県 弘前市 在府町5
☆医学部保健学科及び同心理支援科学科の学生・〒036-8564 青森県 弘前市 本町66-1

・ 自宅外通学に係る証明書類の添付が必要です。

裏面「自宅外通学要件確認チャート」のいずれかの「対象区分」に該当することを確認し、該当する「提出書類」を本届にホチキス留めて提出してください。※提出された書類は返却しません。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 2023 年 3 月 12 日

学 校 名 日本学生支援機構大学

関係課長(※) 支援 次郎

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

学校確認欄 (☑を記入)	以下の「対象区分」に該当し、必要書類が添付されていることを確認済 □A □B □C □D ☑E □F □G						
-----------------	--	--	--	--	--	--	--

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
03-6743-0000 (支援 三郎)	9 9 9 9 9 9	9 9

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

通学形態変更届(自宅外通学)

奨学生・予約採用候補者→学校
→自宅外センター

【記入例(進学届提出済の場合)】

※漏れなく正確に作成しましょう。記入漏れ、誤記入、整合性が確認できない場合等は不備返送します。
不備なく審査が完了するまでは自宅外月額を振り込むことはできません。
※進学届を提出し、奨学生番号が付与されていない場合は採用候補者決定通知登録番号・進学届入力日が記入されていることを必ず確認してください。
※本様式作成に当たっては『証明書類との照合例』及び自宅外通学要件確認チャートも併せて確認してください。

提出日	西暦 2023 年 4 月 21 日
生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日
学籍番号	202311
フリガナ	イクエイ ユウ
氏名(自署)	育英 友

日本学生支援機構	大学 短期大学 学校	奨学金	学部 課程	給付	学科(科) 研究科	1 年次
奨学生番号(注1)		採用候補者決定通知登録番号(注1・注2)				進学届入力日(注1)
5 2 0		又は 9 9 9 9 9 9 0 1 - 1 0 5 - 0 0 0 1 1				4月 1日

(注1)奨学生番号が付与されている場合は、奨学生番号を記入してください。予約採用者で、奨学生番号付番前に提出する場合は、採用候補者決定通知登録番号及び進学届入力日を記入してください。

採用候補者決定通知登録番号を使用する場合、「進学届入力日」欄が未記入であれば返送となります。必ず進学届を入力後、入力日を記入してから提出してください。

(注2)4月より進学予定で、進学届入力前に提出する場合(3月中の学校が指定する締切まで)は、採用候補者決定通知登録番号を記入して下さい。その場合、「進学届」

※3月中の学校が指定する締切後に本届出を提出する場合は進学届を提出し、(注1)に記載のとおり記入してください。

本様式に記載された学校と進学届記載の学校が不一致の場合、本様式を再度作成し、進学先の学校を通じて改めて本様式及び自宅外証明書類の提出が必要となります。

必ず記入してください。

■ 通学形態変更 自宅通学 → 自宅外通学

自宅外通学要件 及び提出書類の確認	裏面「自宅外通学要件確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 (該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付) ⇒ ☐ A ☐ B ☐ C ☐ D ☒ E ☐ F	
自宅外への入居日	西暦 2023 年 3 月 25 日	入居 → 入居日(または採用決定月)から届出日(注3)まで3か月以内 → 入居日(または採用決定月)から届出日(注3)まで3か月経過後
契約期間	西暦 2023 年 3 月 25 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 24 日	
家賃・寮費発生年月日(注5)	西暦 2023 年 3 月 25 日	いずれかに該当する場合☑を記入 ☐ フリーレントにより、左に記載の年月日 ☐ 住所変更はないが左に記載の年月日
自宅外住所	東京都目黒区駒場4-5-29 駒場マンション 3階 301号	
生計維持者①(現住所)	生計維持者①(続柄: 父) 氏名: 育英 太郎 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13	進学届で入力した生計維持者と相違している場合、不備です。 生計維持者に変更が生じている場合は進学届提出期限内に学校に申し出てください。
生計維持者②(現住所)	生計維持者②(続柄: 母) 氏名: 育英 花子 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13	
主に通学しているキャンパスの住所	〒162-8412 東京都新宿区千ヶ谷本村町 10-7 JASSO千ヶ谷 記入がない場合、不備です。	
自宅外要件	下記①~④に当てはまるかどうか☑を記入してください。 ①~④に当てはまらず特別な理由がある場合は、⑤その他の詳細欄に記入をしてください。	
⑤その他やむを得ない特別な事情を選択する場合	①実家から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上(目安) ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安) ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安) ④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間 当り1本以下(目安) ⑤その他やむを得ない特別な事情 詳細:	

いずれかに記入がない場合、不備です。

(注3)自宅外通学事務処理センターにおいて自宅外通学に係る証明書類の受付をした日となります。

(注4)自宅外通学への変更開始期日は、自宅外要件を満たし、かつ給付奨学金の支給開始年月日と一致する必要があります。

(注5)家賃・寮費発生年月日(住所変更はないが左に)

主に通学しているキャンパスの住所は以下の住所を記入してください。

- ☆人文社会科学部及び教育学部の学生・・・〒036-8560 青森県 弘前市 文京町1番地
- ☆理工学部及び農学生命科学部の学生・・・〒036-8561 青森県 弘前市 文京町3番地
- ☆医学部医学科の学生・・・〒036-8562 青森県 弘前市 在府町5
- ☆医学部保健学科及び同心理支援科学科の学生・〒036-8564 青森県 弘前市 本町66-1

は2023年4月1日を記入。)

「貸与奨学金増額同意書」の

・自宅外通学に係る証明書類の添付が必要です。

裏面「自宅外通学要件確認チャート」のいずれかの「対象区分」に該当することを確認し、該当する「提出書類」を本届にホチキス留めて提出してください。※提出された書類は返却しません。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 2023 年 4 月 22 日

学校名 日本学生支援機構大学

関係課長(※) 支援 次郎

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

学校確認欄 (☑を記入)	以下の「対象区分」に該当し、必要書類が添付されていることを確認済 ☐ A ☐ B ☐ C ☐ D ☒ E ☐ F ☐ G						
-----------------	---	--	--	--	--	--	--

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
03-6743-0000 (支援 三郎)	9 9 9 9 9 9	9 9

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

通学形態変更届(自宅外通学)

奨学生・予約採用候補者→学校
→自宅外センター

【記入例(奨学生番号がある場合)】

※漏れなく正確に作成しましょう。記入漏れ、誤記入、整合性が確認できない場合等は不備返送します。
不備なく審査が完了するまでは自宅外月額を振り込むことはできません。
※奨学生番号が付与されている場合は奨学生番号が記入されていることを必ず確認してください。
※本様式作成に当たっては「証明書類との照合例」及び自宅外通学要件確認チャートも併せて確認してください。

提出日	西暦 2023 年 4 月 21 日
生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日
学籍番号	202311
フリガナ	イクエイ ユウ
氏名 (自署)	育英 友

日本学生支援機構	奨学金	給付	1 年次
大学	短期大学	学部	学科(部)
学校	課程	研究科	

奨 学 生 番 号 (注1)	採用候補者決定通知登録番号 (注1・注2)	進学届入力日 (注1)
5 2 3 0 4 0 1 1 1 1		月 日

(注1)奨学生番号が付与されている場合は、奨学生番号を記入してください。予約採用者で、奨学生番号付番前に提出する場合は、採用候補者決定通知登録番号及び進学届入力日を記入してください。

(注2)4月「必ず記入してください。」「進学届入力日」欄が未記入であれば返送となります。必ず進学届を入力後、入力日を記入してから提出してください。

※3月中の学校が指定する締切後に本届出を提出する場合は進学届を提出し、(注1)に記載のとおり記入してください。

本様式に記載された学校と進学届記載の学校が不一致の場合、本様式を再度作成し、進学先の学校を通じて改めて本様式及び自宅外証明書類の提出が必要となります。

奨学生番号が記入されている場合は採用候補者決定通知登録番号は空欄で構いません。

■ 通学形態変更 自宅通学 → 自宅外通学

自宅外通学要件 及び提出書類の確認	裏面「自宅外通学要件確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 (該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付) ⇒ ☐ A ☐ B ☐ C ☐ D ☒ E ☐ F	
自宅外への入居日	西暦 2023 年 3 月 25 日	入居
契約期間	西暦 2023 年 3 月 25 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 24 日	
家賃・寮費発生年月日 (注5)	西暦 2023 年 3 月 25 日	いずれかに該当する場合☑を記入
自宅外住所	東京都目黒区駒場4-5-29 駒場マンション 3階 301号	
生計維持者①(現住所)	生計維持者①(続柄: 父) 氏 名: 育英 太郎	〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13
生計維持者②(現住所)	生計維持者②(続柄: 母) 氏 名: 育英 花子	〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8-3-13
主に通学している キャンパスの住所	〒162-8412 東京都新宿区西ヶ谷本村町 10-7 JASSO市ヶ谷	
自宅外要件	下記①~④に当てはまるかどうか☑を記入してください。 ①~④に当てはまらず特別な理由がある場合は、⑤その他の詳細欄に記入をしてください。	
⑤その他やむを得ない特別な事情を選択する場合	①実家から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上(目安)	
1. ①~④に当てはまらない場合は必須です。学業に関連がない場合は、認められません。	②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安)	
2. 入寮義務がある場合は、⑤の詳細に「入寮義務有」と記入してください。	③実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安)	
	④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間 当り1本以下(目安)	
	⑤その他やむを得ない特別な事情 [詳細:]	

記入がない場合、不備となります。
契約後であれば、予定日を記入しても構いません。
契約期間は賃貸借契約書等に記載の契約期間を記入してください。家賃・寮費発生年月日は基本的に契約期間開始日にあたりますが、フリーレント(家賃・寮費の発生しない)期間がある場合は正確な発生年月日を記入してください。

賃貸借契約書等に記載された住所を記入してください。

機構に届出済の生計維持者と相違している場合、不備です。
生計維持者に変更が生じている場合はその旨学校に申し出てください。

記入がない場合、不備です。

いずれかに記入がない場合、不備です。

(注3)自宅外通学事務処理センターにおいて自宅外通学に係る証明書類の受付をじに日となります。

(注4)自宅外通学への変更期として認められるのは自宅外要件を満たし、かつ給付奨学金の支給始期年月以降となります。支給始期年月より前に遡ることはありません。

(注5)家賃・寮費発生年月日は支払日・口「住所変更はないが左に記載の年月日」(日を記入。)

・通学形態変更に基づき、給付月額お
・第一種奨学金の貸与月額については
選択可能な月額に変更したい場合は、
・通学形態変更による第一種奨学金貸
提出が必要となります。(学校を通じて)

主に通学しているキャンパスの住所は以下の住所を記入してください。
☆人文社会科学部及び教育学部の学生・・・〒036-8560 青森県 弘前市 文京町1番地
☆理工学部及び農学生命科学部の学生・・・〒036-8561 青森県 弘前市 文京町3番地
☆医学部医学科の学生・・・〒036-8562 青森県 弘前市 在府町5
☆医学部保健学科及び同心理支援科学科の学生・・・〒036-8564 青森県 弘前市 本町66-1

・自宅外通学に係る証明書類の添付が必要です。

裏面「自宅外通学要件確認チャート」のいずれかの「対象区分」に該当することを確認し、該当する「提出書類」を本届にホチキス留めて提出してください。※提出された書類は返却しません。

学校確認欄 (☑を記入)	以下の「対象区分」に該当し、必要書類が添付されていることを確認済						
	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☒ E	☐ F	☐ G

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
03-6743-0000	9 9 9 9 9 9	9 9
(支援 三部)		

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 2023 年 4 月 22 日

学 校 名 日本学生支援機構大学

関係課長(※) 支援 次郎

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【証明書類との照合例】
該当する対象区分が〔A,B〕の場合
通学形態変更届(自宅外通学)

給付(新制度)

奨学生・予約採用候補者→学校
→自宅外センター

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

奨学生番号または採用候補者決定通知登録番号および進学届入力日を記入してください。
(進学届入力前に提出する場合、進学届入力日は記入不要です。)

提出日	西暦 2023 年 4 月 21 日
生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日
学籍番号	202311
フリガナ	イクエイ ユウ
氏名 (自署)	育英 友 ①

日本学生支援機構	大学 短期大学 学校	奨学金	学部 課程	給付	学科(科) 研究科	1	年次
----------	------------------	-----	----------	----	--------------	---	----

奨学生番号(注1)	又は	採用候補者決定通知登録番号(注1・注2)	進学届入力日(注1)
		9 9 9 9 9 9 0 1 - 1 0 5 - 0 0 0 1 1	4月 1日

自宅外通学要件 及び提出書類の確認	裏面「自宅外通学要件確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 (該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付) ⇒ ☒ A ☐ B ☐ C ☐ D ☐ E ☐ F ☐ G		
② 自宅外への入居日	西暦 2023年 4月 10日	入居	➡ 入居日(または採用決定月)から届出日(注4)まで3か月未満→入居日の属する月が変更始期 ➡ 入居日(または採用決定月)から届出日(注4)まで3か月以上→届出日の属する月が変更始期
③ 契約期間	西暦 2023年 4月 1日 ~ 西暦 2027年 3月 31日		
④ 家賃・寮費発生年月日	西暦 2023年 4月 1日	いずれかに該当 する場合☑	☐ フリーレントにより、左に記載の年月日から家賃・寮費発生。 ☐ 住所変更はないが左に記載の年月日から自宅外要件に該当。
⑤ 自宅外住所	東京都目黒区駒場4-5-29 機構大学学生寮		

在寮証明書

氏名 ① 育英 友 本人氏名の一致を確認(※)
寮名 ⑤ 機構大学学生寮
所在地 東京都 目黒区 駒場 4-5-29

上記の者は、② 令和5年4月10日より在寮していることを証明する。

2023年4月10日

機構大学
学生センター
新宿区市谷本村町10-7
03-1111-1111

パンフレット

機構大学学生寮について

- 利用目的
機構大学に籍のある学生等が大学生活を円滑に行うために利用する。
- 寮費の支払い方法
月払い(翌月分を毎月1日に口座引き落とし)
- 寮費
月額 50,000 円(食費を除く)
※入居月の初回については、諸費用を含め 80,000円
- 光熱費 20,000 円(四半期ごと)
- 住所 東京都目黒区駒場4-5-29 機構大学学生寮
- 食事 朝食 250円
夕食 500円
※前月の20日までに翌月分の申込を行うこと。
- 居室 1K(25㎡)、トイレ、ユニットバス
- ③④ 契約期間 2023年4月1日~2027年3月31日
※退学等により機構大学の籍が喪失した場合は、喪失が判明した日より10日以内に退寮すること。

5/15

②の入居日は③の契約期間内の日付になります。契約期間開始日と必ずしも一致しません。

④の家賃・寮費発生年月日は一般的に契約期間・入所期間の開始日にあたりますが、フリーレント等により差異がある場合は☒のうえ、正確な発生年月日を記入してください。

改氏名により本人氏名が一致していない場合、運転免許証のコピーや住民票の写しなど、変更前後の氏名が記載されている書類の添付が必要です。

【証明書類との照合例】
該当する対象区分が【C,D,E,F,G】の場合

給付(新制度)

通学形態変更届(自宅外通学)

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

奨学生・予約採用候補者→学校
→自宅外センター

奨学生番号または採用候補者決定通知登録番号および進学届入力日を記入してください。
(進学届入力前に提出する場合、進学届入力日は記入不要です。)

提出日	西暦 2023 年 4 月 21 日
生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日
学籍番号	202311

日本学生支援機構	大学 短期大学 学校	奨学金	学部 課程	給付	学科(科) 研究科	1 年次	フリガナ イクエイ ユウ	氏名 (自署) 育英友 ①
奨学生番号 (注1)		又は		採用候補者決定通知登録番号 (注1・注2)				進学届入力日 (注1)
				9 9 9 9 9 9 0 1 - 1 0 5 - 0 0 0 1 1				4月 1日

自宅外通学要件 及び提出書類の確認	裏面「自宅外通学要件確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 (該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付) ⇒ □A □B □C □D ☑E □F □G	
② 自宅外への入居日	西暦 2023 年 4 月 3 日	入居 → 入居日 (または採用決定月) から届出日 (注4) まで3か月未満→入居日の属する月が変更始期 → 入居日 (または採用決定月) から届出日 (注4) まで3か月以上→届出日の属する月が変更始期
③ 契約期間	西暦 2023 年 4 月 1 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日	
④ 家賃・寮費発生年月日	西暦 2023 年 5 月 1 日	いずれかに該当する場合☑ ☑フリーレントにより、左に記載の年月日から家賃・寮費発生。 □住所変更はないが左に記載の年月日から自宅外要件に該当。
⑤ 自宅外住所	東京都目黒区駒場 4-5-29 駒場マンション 3階 301号	

賃貸借契約書

名称	駒場マンション 3階 301号		
住所	東京都目黒区駒場 4-5-29 ⑤		
構造	鉄筋コンクリート造 (5階建)		
種類	共同住宅 ②③④	タイプ	1K
契約期間	2023年 4月 1日(入居開始可能日)~2025年3月31日		
家賃	月額 35,000 円	家賃支払方法	毎月27日迄に翌月分を口座振替にて支払う
共益費	月額 3,000 円		
家賃振替口座	育英銀行	口座番号	(普通)1111111
	本店	フリガナ	シエンキコウ
		口座名義	支援機構

契約条件の詳細

駐車場	駐車位置: 指定の場所に駐車してください。
自転車等	自転車置場: 有

特約条件

- 2023年5月分から家賃は発生する。 ④
- 期間内の違約金は、契約開始日より1年未満で賃貸借契約が解約となった場合は70,000円とする。

契約日	2023 年 2月 10日	
賃貸人	住所	〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1
	氏名	奨学 一郎
賃借人	住所	〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町 8-3-13
	フリガナ	イクエイ ユウ
	氏名 ①	育英 友 氏名が一致していない場合は 下記※1または※2を確認してください。
連帯保証人	住所	〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町 8-3-13
	フリガナ	イクエイ タロウ
	氏名	育英 太郎

仲介業者
免許番号 ○○○免許 東京(○)第○○○○号
株式会社 支援機構不動産
代表取締役 支援 一郎

②の入居日は③の契約期間内の日付になります。契約期間開始日と必ずしも一致しません。

④の家賃・寮費発生年月日は一般的に契約期間・入所期間の開始日にあたりますが、フリーレント等により差異がある場合は☒のうえ、正確な発生年月日を記入してください。
この例では2023年4月分がフリーレントとなっていますので、家賃・寮費発生年月日は2023年5月1日となります。

※1. 賃借人が奨学生以外になっている場合、届には奨学生本人の氏名を記入し、該当する対象区分(C~G)を確認のうえ、各区分に応じた提出書類が必要になります。

※2. 改氏名により給付様式35の奨学生氏名と賃貸借契約書記載の賃借人または入居者氏名が一致していない場合、運転免許証のコピーや住民票の写しなど、変更前後の氏名が記載されている書類の添付が必要です。

※アパートではなく、下宿に入居する方は、このような書類を添付してください。

契 約 書

契約期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

経営者を甲とし、下宿人を乙とし、下記の如く契約する。

大家
印

第 一 条 本契約の期間は原則として、四月より翌年三月迄の
年度変わりに格別の申し入れのない場合は、本契約

第 二 条 下宿代は一月 30,000 円と定め、その
社会事情・公金等の変動により双方協議の上、増減

第 三 条 乙は礼金(敷金)契約金として 60,000 円
(但し、退室の際、損料として申し受けるものとする。

第 四 条 乙は甲の承諾なくして建物の模様替、又不注意により破損又は汚損したる際は、乙はその賠償の責に
任ずるものとする。

第 五 条 甲の責任に基づかずして、乙が火災・盗難等を蒙る

第 六 条 甲の都合により、期間中に本契約を解除する時は、
甲は第三条での金額の半額を返還する事とし、乙は

第 七 条 保証人は連帯して本契約に基づく債務を保証し、乙

第 八 条 本契約条項以外の事柄については、甲乙双方協議

第 九 条 一年未満の解約の場合は違約金として下宿料の

特約事項

手書きで構いませんので「契約期間」を記入して
もらってください。
その横に大家さんの印を押してもらってください。
(甲のところに押されている印鑑と同じ印鑑を使用し
てください。)

なお、この参考文書では、分かりやすいように「赤
字」で書いていますが、実際は「黒のボールペン」で
書き込んでください。

手書きで構いませんので「所在地」と記入の上、
その横に「郵便番号から」学生本人の現在住んでいる
住所を部屋番号まで記入してください。

その横に大家さんの印を押してもらってください。
(甲のところに押されている印鑑と同じ印鑑を使用し
てください。)

なお、この参考文書では、分かりやすいように「赤
字」で書いていますが、実際は「黒のボールペン」で
書き込んでください。

最後に、「コピー」をとって、学生課には「コ
ピー」の方を提出してください。

所在地 〒036-8XXX 青森県 弘前市 ○○町○丁目 ○-○ ○○荘 ○○号室

大家
印

上記契約を証する為、本書二通を作成署名捺印の上各一通を所持する。

202

同じ印鑑を使用するよ
うに頼んでください。

(甲) 住 所 青森県 弘前市 ○○町○丁目 ○-○ ○○荘

氏 名 □□□□□

電 話 (0172) ×× - ××××

大家
印

(乙) 住 所 岩手県 盛岡市 ○○町○丁目 ○-○

氏 名 ×× ×

電 話 (080) ×××× - ××××

本人
印

保証人 住 所 岩手県 盛岡市 ○○町○丁目 ○-○

氏 名 ×× ××××

電 話 (090) ×××× - ××××

保証人
印